

第6学年 社会科学学習指導案

指導者 福岡市立 小学校 6年 組

1. 小単元名 「日本とつながりの深い国々」

2. 小単元の考え方

(1) 児童観

○ 関心・意欲・態度

本学級の児童は、これまでの歴史学習において、2枚の写真を比べて前の時代と比較したり、年表から疑問を見つけたりして、学習問題をつかむ学習を行ってきた。このような学習経験を通し、疑問を見つけ、みんなで解決していきたい学習問題をつくるのが少しずつできるようになってきている。そして、つくった学習問題の答えを見つけようと調べ学習をしたり、調べたことを話し合ったりする学習を意欲的に行う姿が見られる。また、児童に地図活用アンケートを行ったところ、名中 名の児童が地図を使った学習が好きであると答えている。

○ 資料活用・表現

アンケートの結果より、地図や地図帳を使って読み取る活動を「よくしている。」「ときどきしている。」と答えた児童が 名中 名で読図をしているとの意識は高いように思われる。しかし、作図や描図といった作業的な活動については、「よくしている。」「ときどきしている。」という児童が 名で、地図に書き込むなどの作業は、読み取る作業に比べてあまりしていないと思っている児童が多いことが分かった。

○ 知識・理解、社会的な見方・考え方

児童はこれまでに、歴史学習を通して自国の歴史的事実を政治・外交・文化・人々の暮らし等の視点で多面的に歴史的事象を理解し、学習問題に対する答えを考えてきている。また、外国に対しても、外国の技術や政治、文化などを取り入れてきたことなどのプラス面と外国との不平等な関係や戦争などがあったことのマイナス面どちらの関係も理解してきている。

(2) 教材観

本小単元は、新学習指導要領の目標(2)「日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。」に関わる学習である。

新学習指導要領の内容(3)には、「世界の中の日本の役割について、次のことを調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であること、世界平和の大切さと我が国が世界において重要な役割を果たしていることを考えるようにする。」とある。更にアでは、我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子を調べ、外国の人々と共に生きていくためには、異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であることを考えることができるようにするとある。また、人々の生活の様子については、衣食住の特色などを取り上げ具体的に調べることで、外国の人々のものの見方や考え方を理解し尊重することにつながるとある。

本小単元では、つながりの深い国の中で特に福岡市とつながりの深い大韓民国の釜山市をつかむ段階で取り上げることで、近さに驚きをもち、日本の都市よりも近い外国の人々はどのような暮らしをしているのだろうと疑問をもつことができると考える。この小単元では人々の暮らしを調べていくことが求められるため、効果的な導入と考える。そして、課題解決に向かって主体的に調べていく中で、「近くても自分達と違う文化や習慣がある。」や「近いからこそ自分達と似た文化や習慣がある。」という理解をしていくと考える。これは、近い国を調べることで自分達と比較をして考えやすく、外国の人々の生活を理解しやすいとすることができる。更に、違いや似ている事実をしっかりと理解することは、自分では驚く外国の習慣も、外国の人々のものの見方や考え方を尊重しようという考えの根拠になり、小単元のねらいを達成できやすいと考える。

○単元構成図

世界の中の日本の役割について、次のことを調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、外国の人々と共に生きていくためには、異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であること、世界平和の大切さと我が国が世界において重要な役割を果たしていることを考えるようにする。

我が国と経済や文化などの面でのつながりの深い国の人々の生活の様子	我が国の国際交流や国際協力の様子及び平和な国際社会の実現に努力している国際連合の働き
<p>貿易や経済協力などの面、歴史や文化の面、スポーツの交流などの面で我が国とつながりが深い国を取り上げ、それらの国の人々の生活の様子を具体的に調べること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国は外国と経済・文化などの面でのつながりが深い。 ・外国の文化や習慣は我が国と違う。 ・外国の文化や習慣は我が国と似ているところもある。 ・異なる文化や習慣を理解し合うことが大切である。 	<p>○我が国がスポーツや文化を通して国際交流を行っている様子を取り上げ、我が国は世界の人々と互いに親善や理解を深めていることを調べることや、我が国が教育や医学、農業などの分野で国際協力を行っている様子を取り上げ、我が国は世界の平和や発展のために貢献していることを調べること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界には環境問題や戦争などの様々な問題がある。 ・我が国は国際交流や国際協力をしている。 <p>○平和な国際社会の実現のために大きな役割を果たしている国際連合の働きを取り上げ、我が国が国際連合の重要な一員として平和な国際社会の実現に大きな役割を果たしていることを調べること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の世界における役割は大きい。
<ul style="list-style-type: none"> ・衣食住の特色 ・国民に親しまれている行事 ・学校生活や子どもの遊び ・あいさつの仕方やマナー等の習慣 	<ul style="list-style-type: none"> ○国際交流や国際協力 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ，文化 ・教育，医学，農業 ○国際連合の働き <ul style="list-style-type: none"> ・ユニセフやユネスコの身近な活動 ・地域の留学生や外国で生まれ育った人 ・青年海外協力隊の元隊員 ・ユニセフ募金のポスター

○指導構想

研究内容①作図や描図の効果的な位置付け

本小単元では、確かな考えをもたせるために、作図や描図の活動を以下のように位置づける。

学習段階	作図や描図の位置づけ	作図や描図の活動	地図
つかむ前時	問いを發見し、追究に主体性をもたせるための作図や描図する活動	○ 世界の白地図に日本とつながりが深い国を日本と線で結び、どの面でのつながりが深いのか描くことで、つながりが深い国を確かにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の白地図 添付資料 1 ・地図帳

つ か む 本 時	問いを発 見し、追究 に主体性 をもたせ るための 作図や描 図する活 動	○ 大韓民国の釜山市と日本が のった白地図に、福岡市を中心 に釜山市までの円を描かせる ことで、福岡市から釜山市まで の距離が日本で言うとは何県だ ということを具体的に捉え、近 さに驚きをもたせる。	・ 大韓民国の白地図 ・ 大韓民国と日本がのった白地図 添付資料 2 ・ 地図帳
---------------------------	--	---	---

研究内容②作図や描図の作り方と活用の工夫

作図の作り方

1. 目的を明確にする。
福岡市から釜山市までの距離を、日本の他の都市と比べたりかかる時間を比べたりすることで近さに驚きをもたせるため。
2. 必要情報を与える。
距離が分かる縮尺・日本の県庁所在地の位置・交通機関でかかる時間のものさし
3. 情報をもとに必要な事実をかき込む。
福岡市を中心として釜山市までの円を描く。
4. 地図から読み取れる事実をかき込む。

事実

- ・ 福岡市から釜山市までは 200 km
- ・ 福岡市から釜山市までは、日本の都市で言うと広島市、鹿児島市まで。
- ・ 交通機関を使って行くまでにかかる時間は、飛行機で約 30 分。
- ・ 大阪までは 500 km で東京までは 850 km
- ・ 交通機関を使って行くまでにかかる時間は、大阪は飛行機で約 1 時間 15 分、東京は飛行機で約 2 時間。

作図した地図の活用の工夫

作図が終わり事実を調べ終わった場面で、作図して福岡市と釜山市の距離の近さを具体的に捉える事ができるようにするために「調べてみて、福岡市から釜山市までの距離について、日本の都市と比べてどう思いましたか。」と発問する。

3. 小単元の目標

- 福岡市と近い大韓民国・釜山市の距離の近さに驚きをもって、経済や文化等で、つながりの深い国の人々の生活についてどのような暮らしをしているのか主体的に調べていこうと意欲をもつことができる。(関心・意欲・態度)
- 近い外国である大韓民国・釜山市の違いや似ている文化や習慣を自分達と比べ理解したことをもとに、外国の人々とともに生きていくためには、日本とは異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であることを考えることができる。(思考・判断)
- つながりの深い国の人々の生活の様子を、地図上での距離を根拠に考えを表したり、人々のくらしの様子で調べたことを衣食住にわけて分かりやすくまとめたりできる。(技能・表現)
- 近い外国である大韓民国・釜山市の違いや似ている文化や習慣を自分達と比べ理解したことをもとに、つながりの深い国の人々の生活の样子の違いを理解し、外国の人のものの見方や考え方の違いを理解することができる。(知識・理解)

4. 指導計画（全9時間）

段階	配時	主な学習活動と内容	指導上の留意点（●作図，描図に関する）
つかむ	1 1 本時	1. 日本とつながりの深い外国を捉える。 つながり 歴史や文化面 貿易や経済協力面 スポーツの交流面 つながりの深い国 中国 大韓民国 アメリカ合衆国	○ 日本人としての自分として学習を進めていけるように、まずは、自分の生活から外国とのつながりを考えさせる。 ● つながりが深いと思われる国を確かにするために、歴史年表と観光客数と貿易の資料を見て量や数に目を向け、世界の白地図に深い国と日本を線で結ぶ。 ● 福岡市と釜山市の近さに驚きをもたせ学習問題につなぐために、福岡市を中心とした釜山市までの円を描き、釜山市までが日本の都市の何県までなのかやかかる時間を確かめさせる。
		2. つながりの深い国がどのような暮らしをしているのか作図して近さに驚きをもって、学習問題をつくる。 【学習問題】 福岡市と近い釜山市の人々は、どのような暮らしをしているのだろうか。	
さぐる	2	3. 釜山市の人々の暮らしについて調べる。 調べること ・衣食住 ・国民に親しまれている行事 ・学校生活や子どもの遊び ・あいさつの仕方やマナー等の習慣 調べ方 ・副読本 ・教科書 ・資料集 ・インタビュー	○ 人を通して具体的に理解できるようにするために、釜山の方にも質問できるようにしておく。 ○ 調べる方や考え方のよさを全員に広げるために、似ている習慣や文化もあることに気づいていたり自分達と比べて調べていたりする児童がいたら全体に広げる。
		4. 調べたことを発表し、学習問題の答えをまとめる。 福岡市と近い釜山市では、近いけれども民族衣装が違ったり食事の仕方が違ったり私達の暮らしと違うことがたくさん分かった。けれども、言葉が似ているものもある等近いからこそ似ているところもあった。私達とは違って、その国ではそれが普通のことなのだと思うようにしたい。	○ 自分達とは違う外国の人々のくらしを尊重する考えをつくることのできるように、違いや似ている文化や習慣に分けて板書し、違いばかりではないことを捉えさせやすくする。また、釜山の人々が立て膝で食べる習慣を取り上げ、どう思うか考えさせる。
生かす	2 1 1	5. アメリカ合衆国か中国を選択し、人々のくらしを調べる。	● 距離から大韓民国・釜山市と比べてアメリカ合衆国や中国の人々のくらしを予想し調べていく意欲をもたせるために、福岡市を中心とした円を描かせる。 ○ まとめる時に比較しやすいようにするために、大韓民国での調べ方をもとに、アメリカ合衆国や中国の人々のくらしを調べるようにする。 ○ 違いを認めあっていくことを考えることができるようにするために、3カ国について調べたことをまとめた模造紙をもとに、違いがあることについてどうしていくかを話し合う。
		6. 調べたことを発表し、人々の暮らしについてまとめる。	
		7. 大韓民国とアメリカ合衆国、中国について調べまとめたことをもとに、たくさんの国とつながりをもっている私たちが外国の人々とともに生きていくために大切なことは何か考える。 それぞれの国には、その国に伝わってきた独自の文化や習慣、人々のくらしがある。だから、お互いの国の文化や習慣を理解し、認め合い、大切にすることが大切である。	

5. 本時 (2/9) 於 6年 組教室

6. 本時の目標

- 福岡市を中心として釜山市までコンパスで円を描いて作図し、日本の他の都市と外国の釜山市を比較することで、福岡市と釜山市の近さに驚きをもって学習問題をつくることができる。(思考・判断)

7. 本時指導の考え方

日本の都市よりも近い外国があるということに気が付いていない児童が、白地図に福岡市を中心にして釜山市までコンパスで円を描いて作図することで、福岡市から日本の他の都市までの距離と外国である釜山市までの距離とを比べ、福岡市と釜山市が近いことに驚きをもって「福岡市から近い釜山市の人々はどのような暮らしをしているのだろうか。」との学習問題につなげることができるであろう。

○ 前時までに…

まず、自分がテレビや新聞でよく見聞きする外国はどんな国があるか考えさせることで、自分達と外国との関わりを意識させ、外国のことを学習していくことへの意識をもたせた。

次に、単元名から日本とつながりが深い国のことを学習していくことを確認し「日本とつながりが深い国はどこか考えよう。」とめあてをつくった。つながりが不確かなため、観光客数・貿易の金額・歴史上の交流と教師が定義付けをし、どこの国が深いのか調べてみたいと思わせるために、児童につながりが深い国はどこだと思うか予想をさせた。

そして、予想を確かめるために資料で調べさせることで、つながりが深い外国は、大韓民国・中華人民共和国、アメリカ合衆国だということを、根拠をもってとらえさせた。

○ 本時は…

まず、前時と本時の学習をつなぐために、前時の学習を想起させ、日本とつながりが深い国が3ヶ国あったことをみんなで確認する。ここから、大韓民国・釜山市のことを学んでいこうと思いを促すために、観光客数で大韓民国が上位だったことを復習した後で、私たちが住む福岡ではどうか予想させ円グラフを提示する。円グラフから福岡での観光客数は大韓民国が1位だということを確認し、大韓民国の中でも釜山市から来る人々が多いことを資料で確かめ「福岡市とつながりが深い釜山市のことを調べて、みんなで解決していきたい学習問題をつくろう。」とめあてを提示する。

次に、大韓民国だけがのっている白地図を用意し、釜山の場所が大韓民国の中のどこか正しい位置を確認した後「福岡市から釜山市は、日本の中で言ったらどのくらい離れているのだろうか。」と発問し、予想をさせる。そして、白地図とコンパスを使って距離と日本で言うところのどこあたりなのかを調べたり、かかる時間を調べたさせたりする。更に、大阪や東京までは何 km 離れていて交通機関・飛行機を使うとどれくらいかかるのかも調べさせる。こうすることで、福岡市と釜山市が予想以上に近いことに気づき驚きをもたせたい。

そして、福岡市と近い釜山市の人々がどのような暮らしをしているのか調べようとの思考につなげるために、釜山市の衣食住が分かる写真を提示し、自分達と比べて違いを感じさせる。そこから「何が知りたいですか。」と発問し、自由に発言させる。「他にもどんな食べ物を食べているのか知りたい。」や「住居はどんな建物なのか知りたい。」等発言させたものを板書し、これらのことを全部学習問題の言葉にできないので一つの言葉にまとめられないか発問し「暮らし」とまとめる。学習問題のところに「どんな暮らしをしているのだろうか。」とだけ書き、主語を考えさせ「福岡市と近い釜山市の人々は、どのような暮らしをしているのだろうか。」をつくる。

最後に、今日の学習を振り返り次の学習とつなぐために、今日学習して分かったことやこれから調べていきたいことを書かせる。

8. 本時の展開

配時	学習内容と活動	指導上の留意点
3	1. 前時を想起し、めあてを確認する。 めあて 福岡市とつながりが深い釜山市のことを調べ、みんなで解決していききたい学習問題をつくらう。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前時と本時の学習をつなぐために、日本とつながりが深い国が3ヶ国を確認する。 ○ 大韓民国・釜山市のことを学んでいこうと思考を促すために、観光客数で福岡市でも大韓民国が1位だと分かる円グラフを提示し、大韓民国の中でも釜山市から来る人々が多いことを資料で確かめる。
15	2. 作図をして、福岡市から釜山市までの実際の距離や交通機関で行くとかかる時間から近さを捉える。 予想 ・大阪あたり ・5時間かかる ・東京あたり ・3時間かかる ・北海道あたり ・1日かかる 事実 ・福岡市から釜山市までは200km ・福岡市から釜山市までは、日本の都市で言うと広島市、鹿児島市まで。 ・交通機関・飛行機を使ってかかる時間は、約30分。 ・大阪までは500kmで東京までは850km ・交通機関・飛行機を使ってかかる時間は、大阪で約1時間15分。東京で約2時間。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大韓民国の中で釜山市はどこにあるのか正確に捉えるために、大韓民国の白地図を用意し確認する。 ○ どのくらい離れているのか距離に意識を向けさせ具体的に予想させるために、大韓民国と日本を切り離れた白地図を用意し「福岡市から釜山市まで、日本の中で言ったらどのくらい離れているのだろうか。」と発問する。また、時間も予想させる。 ○ 近さを実感できるようにするために、福岡市を中心とした釜山市までの円を描かせ、釜山市までが日本で言うとどのあたりなのか、交通機関で行くとかかる時間はどれくらいなのか捉えさせる。更に、大阪や東京までと比べさせることで近いという驚きをもたせるようにする。
10	3. 調べたことを発表し、調べてみて思ったことを書く。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近さに根拠をもたせるために、「調べてみて、福岡市と釜山市までの距離について日本の中の都市と比べてどう思いましたか。」と発問する。
9	4. 写真資料から、釜山市の人々との違いを捉える。 衣：チマチョゴリの民族衣装の写真 食：おかずがテーブルいっぱい並んでいる写真 住：○○ホテルの写真 ・どんな時に来ている衣装なのか調べたい。 ・他にもどんな食べ物を食べているのか調べたい。 ・日本の建物とどう違うのか調べたい。	<ul style="list-style-type: none"> ○ くらしを調べたいとさせるために、衣食住が分かる写真を提示し、私たちとの違いを感じさせ「何が知りたいですか。」と発問する。
5	5. 作図してとらえたことと、写真資料から学習問題をつくる。 学習問題 福岡市と近い釜山市の人々は、どのようなくらしをしているのだろうか。	
3	6. 今日の学習で分かったこととつなげて次の時間にしたいことを書く。 福岡市に近い釜山市の人々は、私たちと違ったくらしをしていそうだと分かった。次の時間にはどのような食べ物を食べているのか釜山市の人々のくらしを調べていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今日の学習を振り返り、次の学習とつなぐために、「今日学習して分かったことやこれから調べていききたいことを書きましょう。」と指示して書かせる。

9. 板書計画

<p>日本とつながりの深い国々 めあて</p> <p>福岡市とつながりの深い釜山市を調べて、見 んなで解決していききたい学習問題をつくろう。</p>	<p>大韓民国と日本 の白地図</p>	<p>福岡市から釜山市まで 大阪府 東京都 <u>近い</u></p> <p>距離 <u>200 km</u> 500 km 850 km <u>広島市や鹿児島市</u></p> <p>時間 飛行機で<u>約30分</u> 約1時間 約2時間 10分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">チマチョゴリ の写真</td> <td style="width: 33%;">おかずがい っぱい並ん だ写真</td> <td style="width: 33%;">〇〇ホテル の写真</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><u>衣</u> <u>食</u> <u>住</u></p> <p>どんな布ででき どんなおかずが どん ているのかな？ あるのかな？ つくりかな？</p> <p style="text-align: center;"><u>くらし</u></p> <p>学習問題</p> <p>福岡市と近い釜山市の人々は、どのようなく らしをしているのだろうか。</p>	チマチョゴリ の写真	おかずがい っぱい並ん だ写真	〇〇ホテル の写真
チマチョゴリ の写真	おかずがい っぱい並ん だ写真	〇〇ホテル の写真			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;">大韓民国 が福岡市 の行き来 一番を示 す円グラ フ</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">釜山が福 岡市の行 き来が多 いことを 示す資料</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">大韓民 国の白 地図</td> </tr> </table>	大韓民国 が福岡市 の行き来 一番を示 す円グラ フ	釜山が福 岡市の行 き来が多 いことを 示す資料	大韓民 国の白 地図		
大韓民国 が福岡市 の行き来 一番を示 す円グラ フ	釜山が福 岡市の行 き来が多 いことを 示す資料	大韓民 国の白 地図			

10. 発問計画

検証児 ()

学習活動	発問・指示	分析細目
<p>1. 前時を想起し、めあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> めあて 福岡市とつながりが深い釜山市のことを調べ、みんなで考えていきたい学習問題をつくろう。 </div></p> <p>2. 作図をして、福岡市から釜山市までの実際の距離や交通機関で行くとかかる時間から近さをとらえる。</p> <p>3. 調べたことを発表し、調べてみて思ったことを書く。</p> <p>4. 写真資料から、釜山市の人々との違いをとらえる。</p> <p>5. 作図してとらえたことと、写真資料から学習問題をつくる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 学習問題 福岡市と近い釜山市の人々は、どのような暮らしをしているのだろうか。 </div></p> <p>6. 今日の学習で分かったこととつないで次の時間にしたいことを書く。</p>	<p>発前時ではつながりが深い国がどこか学習しましたね。どこでしたか。</p> <p>発これを見て下さい。私達が住んでいる福岡市に一番行ったり来たりしている国の人はどこですか。</p> <p>発福岡市から釜山市までは日本の中で言ったらどのくらい離れているのでしょうか。</p> <p>指実際に白地図とコンパスを使って調べてみましょう。</p> <p>指調べたことを発表してください。</p> <p>発調べてみて、福岡市から釜山市までの距離について日本の都市と比べてどう思いましたか。</p> <p>発日本と比べて気がついたことはありますか。</p> <p>発何が知りたいですか。</p> <p>発知りたいこと全部学習問題に書けないから、一つに言葉にまとめられないでしょうか。</p> <p>発主語はどうなるでしょう。</p> <p>指今日学習して分かったことやこれから調べたいことを書きましょう。</p>	<p>○ 「調べて見て、福岡市と釜山市までの距離について日本の都市と比べてどう思いましたか。」との発問で、作図したことをもとに、近い理由の根拠を具体的に書けていたか。</p>